

一般社団法人日本聖徒アンデレ同胞会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-6-18

日本聖公会東京教区会館内

3-6-18 Shibakoen, Minato-ku, Tokyo

TEL 03-3436-4325 FAX 03-3432-1696

http://www.brotherhood-st-andrew-japan.org

BSA 会報《季刊発行》

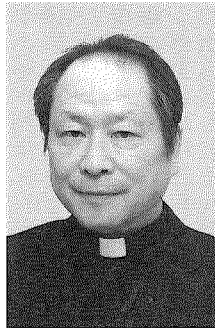
発行人 足立征三郎

編集者 松田正人

印刷所 株式会社パルスコ・ポレーション

ハンセン病との関わりとBSA

草津聖徒教会 牧師 ヨハネ 松浦 信



皆様、私は、草津温泉の教会、草津聖バルナバ教会と聖徒主教会の牧師をしている松浦 信と申します。

昨年10月にBSAの研修旅行で当地を訪ねた。また機関紙VISIONや二つのBSA記念誌等から、その歴史と活動を知ることができ感謝しております。

20年前に草津に赴任しましたが、当時はハンセン病の療養所内にある聖徒主教会の信徒が50名程おられました。赴任早々ハンセン病の人権テーマに関する方々と多く関わる事になりました。当時熊本地裁における「らい予防法違反国賠訴訟」判決で原告側(ハンセン病患者側)が勝訴し国も控訴を断念し判決が確定して間もない時期だったからです。私も立場上様々な市民団体や学校など外部機関との対応を迫られ、意見を求められました。その頃必死に勉強していたのを覚えています。

啓発とは何か。この問いに多くの場合正しい知識を身に付けることと言われます。なぜなら差別は無知と思ひ込み(恐れによるもの)だからであり、いわれなき差別と呼ばれる所以です。しかし生半可な知識は反って差別を生むことが多いのです。なぜなら差別は、知識よりも心の問題だからです。

差別を受ける人々は、命を奪われるのと同じ苦痛を味わい、事実生きている価値がないという屈辱を受けるのです。つまり差別は命の蹂躪の問題なのです。命と隣人について「善いサマリア人」(ルカ10:25-37)には、加害者として追い剥ぎ、被害者として旅人、隣人としてサマリヤ人が登場します。傍観者は結果的に加害者です。つまりみんな当事者なのです。

BSAは誰のため、そして何のため

BSA 会長 マルチン 足立征三郎

2027年、日本聖徒アンデレ同胞会は創立100周年記念の年を迎える。1883年聖アンデレの日にシカゴの教会で青年男子12名がヨハネによる福音書1章40節、42節に倣うことを申し合わせ「祈りと奉仕」を実践しようとしてBSAが結成された。日本ではアメリカより伝道師が来日し、奈良の教会で活動が始まった1894年が最初であった。

BSAハンドブックの発行。日本聖徒アンデレ同胞会の組織化。日本各地で支部設立の芽生え。1902年(明35)には25支部、300名の会員数が記録されている。但し、京都で開催された同胞会第1回全国総会で日本聖徒アンデレ同胞会の設立、同会連合会憲章(案)が議定される大きな集まりがあったが、その時点で以降日本聖公会のどの文章にも同胞会の記録を見出すことができなくなる。なぜ忽然と消え去ったのであろうか。

だから、愛は律法を全うするもい換えると「愛は、人の命に向き合います。だから愛は様々な差別に対して正義を全うするもです。」となるのではないかと。さて、私は直接BSAの働きに加わったことはありませんが、BSAの方々と関わりを深く持たせていただくと感じています。実は学生時代に通っていた福岡教会(現、福岡聖パウロ教会)にはBSAがあり、外池圭二さんと大変親しくさせて頂いた記憶があります。またその後関東に移り住み、それから萩谷長生さんや足立三郎会長さんとも知りあうことができました。わたくしが関東に移住してから知り合った方が多くBSA会員で

あったことを知りました。私は、BSAの活動等ではなく個々の会員の皆様と個別におつきあいさせていただきそのお人柄を通してBSAの精神を学ばせていただいたのだと思います。

BSAというこの人々の群れは、祈りと奉仕を大切にされて来られました。同時にBSAは聖徒アンデレに倣い、神様と人々に仕えたイエス様と深い個別の交わりを持ち、命を尊ぶことを通して人々の命への奉仕を目指していることを再認識させられました。

かつてポール・ラッシュ博士により草津聖バルナバ教会と聖徒主教会にBSA支部が創設されました。これは、広田勝一主教会によれば、同博士と草津でハンセン病患者の命に尽くしたことにより、日本聖公会は、昨年の宣教協議会で「いのち、尊厳限りないもの」となり人となるために「の」テーマのもと、2012年以降の各教区の実りを分かち合った。そしてこれからの在り方や歩むべき方向を協議し、世界を取り巻く状況の変化(戦争・紛争・暴力・自然災害・格差・偏見・差別)に対し私たちが何を大切に、誰と、どこに向かっているのか、どのように神の栄光を現していくのか、聖霊の導きの中で見出していくことになる。また、教区再編成も視野に入れて。

宣教協議会を閉じるにあたり「私たちの呼びかけ、そして私たちが応えていくために」宣教の主体は神であり、いのちを大切に、社会の必要に仕える。を確認し耳を傾けようとした。いづれ呼びかけが発表される。

BSAは2024年度創立100周年に向け活動を本格的に開始する。創設者ポール・ラッシュの人と業績に光を当てると共に、BSAの新しい時代を拓く最初の年としたい。会員諸兄弟の積極的な参画を期待する。

2027年には、日本聖徒アンデレ同胞会設立100周年記念の年を迎えることになる。わたくしはBSA会員は何を目指すか。

公 示

一般社団法人 日本聖徒アンデレ同胞会 第114総会を左記のとおり開催いたします。

2024年2月8日
 会長 足立征三郎 記

日時 2024年2月24日(土) 13時

場所 東京教区会館 3F会議室

議案 第1号議案
 2023年度事業活動報告及び会計収支決算(案)承認の件
 第2号議案
 次期理事・監事選任の件

創立の恩人 ポールラッシュ
 学校法人メイウシヤマ学園

ハリウッド大学院大学
ハリウッド美容専門学校

〒106-8541 東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズハリウッドプラザ
 ☎0120-083394 www.hollywood.ac.jp

第113総会 2024年度事業活動計画案 同予算案承認

BSA第113総会が11月25日(土)、東京のインマヌエル新生教会で開かれ、2024年度事業活動計画案・同予算案を承認した。

総会は、総会議決権保有者(正会員)170名のうち、当日出席者24名、委任状提出者69名の93名の出席となり、規約第18条の規定により成立した。

創立100周年活動最初の年
挨拶に立った足立征三郎会長は、「BSAは2027年に創立100周年を迎える。2024年度は100周年記念活動を始める最初の年であり、みなさんと力を合わせてスタートを切りたい」と会員諸兄弟の理解と協力を求めた。

初めに2023年度の事業活動の中間報告があり、引き続き第1号議案・2024年度の事業活動計画案を足立会長、第2号議案の同予算案を尾崎茂雄副会長がそれぞれ提案説明した。議案審議の結果、両議案とも賛成多数で承認された。

予算案は収入が3,540,000円で、前年比395,000円増、支出は3,540,000円で、135,000円増である。(詳細は総会議案書参照)

新会員6名を紹介
総会の前に、記念礼拝、入会式・再宣誓式が行われた。司式・説教は同教会の牧師卓志雄司祭が執り行った。

入会式では2022年11月に降に入会したルツ城座真知子、ガブリエル折戸雄司、井上 聡、コルネリオ八木達郎、ヨハネ吉野俊樹、長谷川尚敏兄弟6名が紹介された。

また、新評議員として野田義文、今北 理兄が承認された。なお、評議員の諫山禎一郎兄から「退会」の意向が理事会宛に示され、了承された。

(理事 ダビデ吉松英美)

BSA100周年に向けて (連載第4回)

「新会員の推薦者の役割」と
「BSAにおける本部と支部との関係」について

理事 アブラハム野田 徹

前回も申し上げたように「BSAは組織体」である。その組織の一員(会員)になるには、当然ながら本人の固い意思が必要であると同時に、複数の推薦者(支部長あるいは正会員2名以上と、支部または本部チャプレンの推薦)を得て、BSAの規定に則った入会式によることになっている。これは、まさに洗礼および堅信式における教父母の定義に準じた定めである。すなわちBSA新会員の推薦者たる者は、新会員の活動を見守り、時には協働して「祈禱と奉仕」をモットーにしたBSA会員活動を推進すべく努力することが求められる。

なかでも支部に属しているBSA会員は多くの場合、当該支部の年間活動計画等により、日々具体的な行動を実践していくことになる。また、支部に属さないBSA会員は、各人が自主的に会員として活動するなかで、日本BSA全体と繋がっての働きをなしていくことになる。そのような背景のうえにある「BSA本部と支部の関係」は、通常の企業体等とは異なり、「上から下への命令系統ではなく、むしろその逆で、支部活動がBSA本体の中心となり、本部はこれら支部間の連絡と、各支部のプロパガンマ等が円滑に行われるようドブツクに解説されている。

草創期の日本BSAでは、「一年間の活動計画が毎年聖徒アンデレ日前後に開かれる総会で各支部から送られた代議員によって全く民主的に決定され」ていたのであるが、現在の定款では11月の総会前に「支部報告」を本部に提出し、本部と支部との

コミュニケーションを取ることになっていく。また、各支部長は自動的に支部長評議員となつて「日本BSA評議員会」を構成し、総会議案に対する意見を述べるほか、役員改選の際に理事候補の一部を評議決定し、総会に提出する役割を負っている。このようなわけであるから、われわれはBSA100周年を絶好の機会として、支部の新設あるいは旧支部の復活再開に全力を傾けて、ぜひとも支部活動をより一層活発にして、私たち全員で日本BSAを盛り立てていかなければならないのである。(つづく)

「BSAと私」(7)

学生時代
顧問 ダビデ倉石 昇



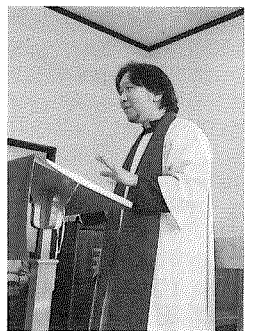
右から2人目が筆者

私は立教中学2年次より大学体育会(現8号館あたり)2階にあったレスリング道場へ通っていた。大学生は出征帰りの元柔道部員が多く、気性は荒かったが私どもは可愛がられた。当時、GHQの命令で柔道、剣道は禁止スポーツであった。ある日、BSA本部理事でもあった中川一郎教授(大学体育会の会長)が講演の中で「動をやる人は静を、静の人は動を」と、反対行動をもつて人生のバランスを考へようといふ説かれ、私にチャペルに行き、静の時をもつよう勧められた。千葉市に疎開中の私はやがて千葉復活教会で木保哲次司祭(木保茂世神父の父上)より洗礼を受けた。日曜日にはよく教会に行っていたが、家が商家だったため、親父からは「道楽者」呼ばわりされることもあった。

その後もレスリングを続け、全国大会では各地で立教OBから激励をいただいたのは今も忘れられない。大学に入学するとすぐにBSAに入会し、第1支部に所属した。

その大きな活動として毎週水曜日にチャペルで開催される午時講壇会があった。約40名の部員が集まり、部長教授の方々による講演を拝聴する催しである。第1支部の指導部長は佐々木喜市教授(応援団)で、その他野口定男教授(野球部)、中村清教授(自転車部)も講師を務めた。俳人の竹田鐵神父はチャペル前に陣取り、周囲の学生に声をかける誘導係であった。毎回、チャペルは学生の熱気に満ちていた。

大学時代4年間の大きなイベントは、何と云っても清泉寮で行われたBSAのアッセンブル・キャンプである。全国から男女300名の若人が集い、奉仕と祈禱の実践を学びつつ青春を謳歌した。その中で、レスリングの試合前減量中の私は、楽しそうに食事する仲間達をただ眺めて過ごしたことも若き日の思い出である。(つづく)



主教授聖堂である福岡聖パウロ教会とは異なり、宗像は民家を改造したアットホームな小さな教会である。礼拝出席者も10人に満たず、それぞれの信徒が一人ひとり役割を分担しながら礼拝を守っている。

★一般ご家庭の引越し 事務所引越
★オフィスの引越 のエキスパート!!
★フロアーの移動
★各種展示会セッティング etc...
Grec 株式会社ギンテック
港区港南3-4-12
TEL 0120-223-008
TEL 3471-5313

ホームメイド・チーズケーキの店
CHEESE CAKE JOHANN
HOME BAKED MADE
目黒区上目黒1-18-1
TEL 3793-3503

立教企画グループ
学校業務受託、人材派遣等承ります。
株式会社 立教企画
株式会社 立教オフィスマネジメント
株式会社 立教ファシリティマネジメント
株式会社 立教ライブラリーマネジメント
http://www.rikkyo-planning.co.jp

St. Luke's
会員制健康クラブ 聖路加フレンズ
TEL 03-3541-1056
受付時間 平日9:00~16:00
https://www.stlukes-friends.com/

新評議員に

野田義文、今北理兄

BSAは、11月の理事会で、野田義文(真光教会・南町田支部)、今北理(聖パウロ教会・個人会員)の両兄を評議員に選出した。

「祈禱と奉仕」の一端を担う

南町田支部 ルカ野田義文 聖公会の信徒として堅信を拝受したのは、2016年6月のこと。そんな新参者がBSAの評議員とは、そんな大役を仰せ付かるとは、という戸惑いが正直な心境です。

その後、真光教会の松田支部長から誘いを受けてBSAの会員へ、そしてこの度の評議員へと進ませていただきました。

地域での「祈禱と奉仕」に注力

聖パウロ教会 パウロ今北 理 このたび榮えある評議員を拜

命し、感謝の気持ちで一杯です。両親の薦めで三重県津市の聖ヤコブ教会で洗礼を受け、学生時代は京都の聖マリア教会に通っておりまし。

2023年度の教会委員に選ばれ、城南グループ教会協議会の例会に出席するようになり、そこで理事の吉松さんから評議員への推薦を受けました。

2019年のことでしたか、当時の池袋聖公会で何気なく手にしたVISIONでBSAセミナーのことが知り、目白聖公会へ出掛けました。

BSA入会の喜びと期待

恩師国見先生との縁に感謝

南町田支部 ヨハネ吉野俊樹 BSAについては、ポール・ラッシュ博士が創立に関わった団体であることは以前から知ってはいったものの、その理解は乏しく、日本聖公会の組織の一つ程度の認識に留まっていた。

4月に新入会員となりました。仕事の都合で入会式への参加は叶いませんでしたが、私

の当時の校長、国見登先生のVISION184号の寄稿を読み、かつての校長先生と同じ思い、志を胸に、同じ団体に属することに決めた喜び、驚き、ご縁を感じ、ポール・ラッシュ博士のBSA建立の精神の理解を努めながら、これまでの人生を振り返りつつ、これから歩むべき道を考え直す機会といたしたく思います。

現在の信仰生活を送っている盛岡聖公会でも毎年必ず顕現節に歌われて、その日は絶対遅れないようにと急いで教会へ向かいます。そして、聖歌を歌いながら、私も心の中で博士たちと一緒に救い主を訪ねる旅をするのです。

BSAは未知数、これから学ぶインマヌエル新生教会賛助会員 ルツ城座眞知子 昨年の11月25日に開かれた第113総会で、BSA入会の栄誉に与りました。

翌年のBSAセミナーを心待ちにしていたが、あいにくのコロナのために中止となり、残念に思っていました。

その間の不遇の気持ちを救ってくれたのが、セミナー以来送っていただいているVISIONでした。

BSAは私にとっては未知数です。これから少しずつ学びます。よろしくお願いたします。

ビジョン広場

想い出の聖歌

聖歌113 くしく光る明星の盛岡聖公会

クリスチーナ曾根美砂 くしく光る明星のしるがねの光をば暗き道のしるべとし救い主たずね行かん

聖公会という教派に属し、1冊の聖歌集を愛用するのはある意味で恵みである。

聖歌498 主われを愛す

清里聖アンデレ教会 テレジア高田美智子 Jesus loves me! This I know. For the Bible tells me so: Little ones to Him belong, They are weak, but He is strong.

母が口ずさんでいたのを聞きかじって真似ていたので「Jesus loves me」の部分を「Jesus loves me, 実際の」で歌っていました。

晩年、頰を痛めて5年間寝たきりで過ごした母と、時々「Jesus loves me, 実際の」と歌っては笑い合いました。母にまつわる楽しい思い出です。

聖歌519 主よみもとに近づかん 東京教区聖アンデレ教会 評議員 ミカエル松岡正治

今から75年も前の暑い日だった。午後、自宅へ教会の細貝司祭がお見えになり、お祈りをしてくださった。

38歳の母は、肺結核のため、入院していた。結核は当時不治の病と言われ、感染するからと面会も出来なかった。

夕方になっても細貝司祭はお帰りにならないので、不思議に思っていた。夜になると、応接間に来るようにと言われ、兄妹3人が集まった。細貝司祭がおもむろに「貴方達の母上の病気が治るようにお祈りしていま

たが、今朝天に召されました。」と言われた。私共は奇跡を期待していたが、駄目だった。直ちに祭壇が作られ、聖歌「主よみもとに近づかん」を歌った。不思議に悲しみもなく歌うことが出来た。

主よみもとに近づかん のぼる道は十字架に 恐れあれどわれは歌わん 主よみもとに近づかん この歌は、生涯色々な所で聴く機会があるが、私に勇気と希望を与えてくれる忘れ難い聖歌となっている。細貝司祭の御厚情も忘れられない。

聖歌445・446 いさおなきわれを血をもて贖い 宗像聖パウロ教会 ルツ牛島康子 いさおなきわれを血をもて贖い イエス招きたもつわれもとにゆく

445・446どちらのメロデイも好きで、特に「われもとにゆく」の繰り返しが好きでした。

高校がミッションスクールで、この歌が好き先生がおられ、十代のころはよく歌いました。

結婚して福岡県宗像というところに移りました。教籍のある福岡教会は遠いので、子供たちを通わせた近所の幼稚園の教会に時々通いました。そこでこの歌に久しぶりに出会いました。

そのこの讚美歌では「みもとにわれゆく」となっており、何となく歌いにくいと思いましたが、今は30年前に建てられた宗像聖パウロ教会に通っています。そこへルツ教会の方が時々来られるようになりまし

ある時、この聖歌を歌った礼拝後に、若い時分は「みもとにゆく」と覚えたから、「われもとにゆく」は歌いにくい、と逆ながら同じようなことを感じていた、と笑いあったこと

たが、今朝天に召されました。」と言われた。私共は奇跡を期待していたが、駄目だった。直ちに祭壇が作られ、聖歌「主よみもとに近づかん」を歌った。不思議に悲しみもなく歌うことが出来た。

たが、今朝天に召されました。」と言われた。私共は奇跡を期待していたが、駄目だった。直ちに祭壇が作られ、聖歌「主よみもとに近づかん」を歌った。不思議に悲しみもなく歌うことが出来た。

清里高原だより 清泉寮ニユース

冬だって、冬は、冬こそ 清泉寮

●冬の清泉寮十の魅力

シーズンオフとは言わせない冬の清泉寮十の魅力をご紹介します！

一 清里聖アンデレ教会の朝拝

キープの一日は、朝6時(月曜日を除く)、凜とした空気の中で礼拝が始まります。

二 標高トップ3一望の絶景

富士山、北岳、間ノ岳、標高トップ3の山が一望できるほか、八ヶ岳、甲斐駒ヶ岳、金峰山など、日本百名山の9峰がくっきり見渡せるのは、冬の早起きのご褒美です。

三 広い草地で雪遊び&風揚げ

清泉寮前の電線の無い広大な広場は、青空の下で雪原での思う存分の雪遊びや、富士山に向かっての風揚げが楽しめる冬の最高のプレイスポットです。

四 野生動物との遭遇

落葉して見通しの良くなった森や草地では、リス、ウサギ、キツネ、シカなど野生動物との遭遇チャンスが高くなります。運が良ければ、特別天然記念物ニホンカモシカの姿も。

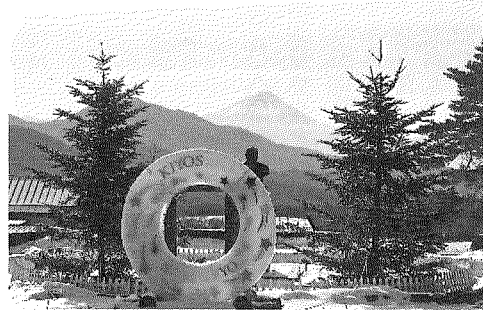
五 足湯&ソフトクリーム

ソフトクリームショップのテラスで足湯につかりながら味わう名物ソフトクリームは、まさに頭寒足熱の心地良さ。

六 冬の名物巨大氷のリース

直径2.4メートルの巨大な氷のリースは冬の清泉寮の風物詩。気温次第ですが、1月中旬から2月中旬まで登場予定です。

から2月中旬まで登場予定です。



七 サンメドウズ清里スキー場

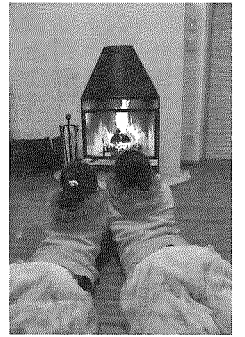
スキー&スノーボードとしてお子様のそり遊びが楽しめるゲレンデまでは、清泉寮からの無料送迎車で十分ほど。晴天率も高く眺望の素晴らしい気軽に楽しめるゲレンデです。

八 寒いほどお得フェア

エントリリーしている清里周辺の飲食店や売店の対象メニューや商品が、当日10時の気温によつて、最大30%割引になるお楽しみ企画です。清泉寮のソフトクリームや本館レストランのカレーライスも対象です。

九 暖炉で焼きマッシュマロ

一年中暖炉が楽しめるのが魅力の清泉寮。新館洋室には各部屋に暖炉があり、薪の爆ぜる音や匂い、焼きマッシュマロの香ばしい味わいなど、五感を総動員して楽しめます。



十 清泉寮で冬の宿泊

以上ご紹介させていただいたように、冬の清泉寮は、朝から夜まで楽しめるプログラムがいっぱい！

せっかくの機会です。清泉寮にご宿泊いただき、たくさんの冬の魅力を堪能していただくために、BSA会員限定のご宿泊プランをご用意させていただきます。多くの会員の皆様のご利用をお待ちしております。

●BSA会員限定

清泉寮特別ご宿泊プラン

会員限定の特別ご宿泊プランについてはチラシまたは左のQRコードからご参照ください。

ご案内しているお得な宿泊プランが、そのまま予約できる便利な専用ページをご用意いたしました。

会員様やそのご家族はもちろん、会員様のご紹介なら、知人・ご友人も対象とさせていただきます！左のQRコードからスマホでもアクセスできます。内容は適宜更新されます。



前号で紹介した川田治毅(かわだ・はるき)が、BSAの担当者として、グループや団体利用の相談から個人的なご利用まで、ワンストップの窓口として、会員様の立場に立った清泉寮との橋渡しをさせていただきます。

どうぞお気軽にご利用ください。電話 070-3964-9916 FAX 03-3432-1696 Mail keep-tokyo@seisenryo.jp

「VISION」文芸

アブラハム 野田 徹

すき焼きを囲む笑顔で年忘れ雪予報今年も同じコート出しマスクなき歌声嬉しくクリスマス

【雲辺】ミカエル 松岡正治

帰省子に米欲しいかと聞いている市ヶ谷の緩き坂道冬に入るふりむけば小春日和や神楽坂新春や職場の机で私信書く

定年や朝鷲の近く迄

モーセ 酒井 健

特禱を四十二頁巻き戻し主の降臨のその時を待つ紅白は歌合戦を待たずして降誕日後の祭色にあり新年を祝う世間に背を向けて教会暦を守る信念

ヨハネ 松平謙次

永井寛泰兄の逝去を悼んで主イエスの墓を備えしアリマタヤヨセフは今己の墓にウクライナガザの戦火はまだ止まず民の苦しみをまた年を越す

ダビデ 吉松英美

教会の前を観光客が急ぎ行く見上げる先に東京タワー師走十二日ポール・ラッシュの墓参り誰か来たらし既に花ありヨルダンのサルトにある聖学校の子らを覚えて彼の子どもこの太陽とこの月を眺めいるらんサルトの街で

ポール・ラッシュの逝去記念式

12月12日は、ポール・ラッシュの命日である。東京・八王子のポールの墓地には、彼を慕う人たちが訪れ、花を手向けた。

それに先立つ8日(金)キープ協会主催の逝去記念礼拝が山梨県清里の聖アンデレ教会で営まれ、小林祐三司祭が司式した。

キープ協会から役員他30名が出席した。

12月12日(火)には、清里

聖アンデレ教会の逝去記念聖餐式を行い、同教会信徒のほか、「ポール・ラッシュの会」のメンバー5名が出席した。

理事会開催記録

11月18日(土)

宣教協議会報告
第113総会議案について
評議員の推薦について

12月8日(金)

VISION185号発行計画
第114総会までの日程
第114総会について
次期役員選出について
青少年キャンプ開催計画

1月29日(月)

第114総会準備
評議員会報告
青少年キャンプ準備状況

退任編集長挨拶

理事 テモテ萩谷長生
この度7年余務めた編集長役を(私より)若手の松田正人兄に引き継いでいただくことにしました。振り返れば我流で自

車操業的な編集に、辛抱強くお付き合下さった読者の皆様、ありがとうございます。今後は、せめて原稿を書いて新編集長をサポートしたいと思います。

新任編集長挨拶

理事 アブラハム松田正人
今号より編集長役を引き継ぎました。おつちよこちよいの上

に、怠け癖も強い私に果たして編集長が務まるか否か。(まだ見ぬ)文字通りの若手にバトンを渡すまで、巨視、微視鍛えながら尽くしていきたいと思えます。

訃報

元理事
アリマタヤのヨセフ 永井寛泰兄 (82歳)
(インマヌエル新生教会)
12月29日逝去

編集後記

新年早々、能登半島地震、羽田空港航空機事故と相次ぎ胸が痛いです。能登地震では知人宅も被災し(倒壊は免れ自宅居住継続、家族無事とわか